

# 令和3年度 福岡県中学校 空 手 道 大 会 要 項

主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会  
北九州市教育委員会 福岡県空手道連盟  
主管 北九州市中学校体育連盟  
後援 (公財)福岡県スポーツ協会 (公財)北九州市スポーツ協会 西日本新聞社

- 大会名 第17回福岡県中学校空手道大会
- 期 日 令和3年6月20日(日) 選手・役員・審判員集合 8:00  
審判会議 8:10  
監督会議 8:30  
開会式 8:50  
競技開始 開会式終了後
- 会 場 北九州市立総合体育館  
北九州市八幡東区八王寺町4-1 ☎ 093-652-400
- 参加制限 オープン参加とする。但し、参加人数について、個人戦は各中学校で各種目ごとに3名まで。団体戦については、組手・形ともに各中学校1チームとする。(団体組手参加選手の学年制限はないが3学年中心の編成が望ましい。個人組手も同様とする。)  
本大会は、全学年とも中学総合体育大会の二重登録を禁止とする。(空手道大会に参加した者は他競技には出場できない。)
- 競技種目 (1) 組手個人戦  
代表の部のみ。男女別とする。[計2種目]  
(2) 形個人戦  
代表の部のみ。男女別とする。[計2種目]  
(3) 組手団体戦  
3人制で学年に関係なく、男女別とする。 [計2種目]  
(4) 形団体戦  
3人制で学年に関係なく、男女別とする。 [計2種目]
- 競技方法 (1) 組手の部  
①トーナメント方式にて行う。  
②試合時間は、フルタイム1分30秒の6ポイント先取とする。(ただし、大会運営上の都合で試合時間、ポイントの変更もありうる)  
③団体戦は3人制とする。団体組手においては2名でも参加を認める。(その場合は大将を棄権とする。)  
④個人戦において、競技終了時点で無得点又は先取取り消しで同点の場合、判定により勝敗を決する。  
⑤倒してからの蹴り技の攻撃は禁止とする  
⑥組手個人戦においては、原則3位決定戦は行わない。  
(2) 形の部  
①得点方式とする。(コロナ感染対策のためフラッグ方式とする場合もある。)  
②本大会で演武できる形は、全空連得意形リストに記載されている形及び、鉄騎(ナイハンチ)初段~三段、サンチン、ゲキサイ第一、ゲキサイ第二、平安(ピンアン)初段~五段とする。  
(第1・2ラウンドでひとつの形、第3ラウンド以降でひとつの形が必要となる。)  
③個人戦については、次の通りとする。
  - ラウンド及びグループ数は、参加人数に限らず、3ラウンド、最大8グループとする。
  - 第1・2ラウンドは全空連第1指定形、または鉄騎(ナイハンチ)初段~三段、サンチン、ゲキサイ第一、ゲキサイ第二、平安(ピンアン)初段~五段の中から選び演武する。ただし、上位進出決定で同点がでた場合は再演武を行う。再演武する形は、本ラウンドで演武した以外の形とする。
  - 第3ラウンドは、全空連第2指定形の中から選び演武する。ただしメダルマッチに関わる同点がでた場合は再演武を行う。再演武する形は、本ラウンドで演武した以外の形とする。第1・2ラウンドで演武した形を演武してもよい。
  - メダルマッチは、全空連得意形リストの中から選び演武する。第1・2ラウンド、第3ラウンドで使用した形を演武してもよい。順位決定で同点がでた場合は再演武を行う。再演武する形は、メダルマッチで演武した以外の形とする。第1・2ラウンド及び第3ラウンドで演武した形を演武してもよい。
  - 形個人戦においては、原則3位決定戦は行わない。

- ④団体戦については、次の通りとする。
- ・団体戦は3人制とする。(2名での申し込みは不可。)
  - ・ラウンド及びグループ数は全日本空手道連盟形競技規定に従うものとする。
  - ・参加チーム数が16以下の場合、予選の形は全空連第1指定形、または鉄騎(ナイハンチ)初段～三段、サンチン、ゲキサイ第一、ゲキサイ第二、平安(ピンアン)初段～五段、及び全空連第2指定形の中から演武するものとし、メダルマッチは、全空連得意形リストの中から予選で演武した形以外の形を選び演武する。
  - ・同点がでた場合は再演武を行う。再演武する形は、本ラウンドで演武した以外の形とする。メダルマッチも同様とする。

7. 競技規則 (1) (公財)全日本空手道連盟 組手競技規定、形競技規定(新ルール)及び、令和3年度全国中学空手道連盟・九州中学空手道連盟・福岡県空手道連盟及び本大会の申し合わせ事項による。  
 (2) 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。ただし、部活動指導員・教育職員以外のコーチは、学校長が認め、県中体連に登録し承認を受けた者とする。(九州中学校大会では同一人物が複数校のコーチにはなれない)  
 (3) 審判員は、空手道専門委員会および福岡県空手道連盟が推薦する者とする。  
 (4) 申し込み提出後の選手の変更は認めない。

8. 参加資格 県総体開催基準および「特別規定」による。  
 \*令和元年度より、全学年とも二重登録は禁止とする。  
 9. 参加料 参加選手一人につき1,500円とする。(大会当日、受付時に徴収する)

10. 申込期日 令和3年 5月21日(金)までに必着のこと。  
 書留での郵送をお願いします。(確認の電話による混雑を防ぐため)  
FAXでの申し込みは不可。(大会申し込み時の混乱を防ぐため)

11. 申込先 (問い合わせ先) 新専門部決定後修正

【北九州市の申し込み先】  
 〒800-0225 北九州市小倉南区田原5-1-1 北九州市立田原中学校内  
 岩野 孝生 宛 [ Tel 093-472-3321 ] (北九州市 空手道専門部)

【福岡市の申し込み先】  
 〒813-0041 福岡市東区水谷1-18-1 福岡市立多々良中学校内  
 松崎 春俊 宛 [ Tel 092-681-1638 ] (福岡市 空手道専門部)

【筑後地区の申し込み先】  
 〒838-0062 朝倉市堤1430-1 朝倉市立甘木中学校内  
 筑後地区中体連事務局まで  
 \*筑後地区中体連事務局は、集約後、福岡市空手道専門部長 松崎までデータで送付下さい。

【京築地区の申し込み先】  
 〒824-0022 行橋市大字稲童3104 行橋市立仲津中学校内  
 右田 忠成 宛 [ Tel 0930-22-2429 ] (京築 空手道専門部)  
 \* 地区専門部長は、集約後、福岡市空手道専門部長 松崎までデータで送付下さい。

【筑前地区の申し込み先】  
 〒819-1562 糸島市井田658 糸島市立前原東中学校内  
 小金丸 博明 宛 (筑前 空手道専門部)  
 \* 地区専門部長は、集約後、福岡市空手道専門部長 松崎までデータで送付下さい。

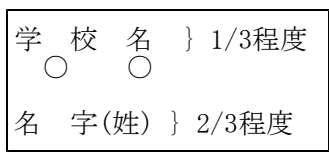
【筑豊地区の申し込み先】  
 〒825-0013 田川市中央町3-71 田川市立中央中学校内  
 植田 史和 宛 (筑豊 空手道専門部)  
 \* 地区専門部長は、集約後、福岡市空手道専門部長 松崎までデータで送付下さい。

12. 組合せ 出場チーム、選手申し込み後、空手道専門委員会で決定する。

13. 審判会議 令和3年6月20日(日) 8時10分より大会会場にて行う。

14. 監督会議 令和3年6月20日(日) 8時30分より大会会場にて行う。  
監督は当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。外部コーチの会議への参加は認めない。  
 (監督・コーチはIDカードを携行しなければ試合場への入場はできない)

15. 参加上の注意 （公財）全日本空手道連盟：空手道競技規定を熟知のうえ参加すること  
組手試合は（公財）全日本空手道連盟指定の安全具を着用すること。  
組手試合は、ニューメンホー・正拳サポーター（赤・青とする）ボディープロテクター  
シンガード・インステップガード・ファールカップ（男子のみ）を準備し、着用すること。  
 ※団体組手競技の場合は、出場選手分の競技用品を用意すること。  
 ※メンホーは、ニューメンホー（V・VI・VII）とする。
16. 注意事項 反則・無防備注意は厳しくとるが、2度の反則勝ちの場合は次の試合は出場できない。
17. その他 (1) 本大会の団体戦の組手・形の上位2校、個人戦においては、組手・形ともに上位4名は九州  
 中学校大会への参加義務を負う。  
 (2) 本大会は、全国中学生大会の選考を兼ねている。（空手道連盟主催大会）  
 (3) プラカードについては、大会本部で各地区毎のプラカードを準備する。  
 (4) 参加選手は空手衣の左胸に中学校名を、背中に学校名・姓を着用すること。  
 背中のゼッケンは  
 1) 布地は白色とし、サイズはB5用紙程度の大きさとする。  
 2) 学校名：上側1/3 名字(姓)：下側2/3  
 3) 色は男女とも黒とするが、スクールカラーも認める。



- \* B5用紙程度
- \* ○○中とは、記入しない。（「中」は不要）
- \* 胸のゼッケンは中学校名のみとし、道場名や流派・会派名を覆うようにする。

(5) 競技者の服装について

- 帯でウエストを締めたと時の上着の長さは腰を覆うほどの長さとし、大腿部の4分の3までとする。女子の場合、空手着の下に白無地のTシャツを着用してもよい。空手着の紐は結ぶこと。紐なしの空手着は着用不可とする。
- 上着の袖の長さは手首までとし、前腕の中ほどより短くてはならない。上着の袖をまくってはいけない。上着の紐は試合開始前に結んでおかねばならない。試合中にちぎれた場合でも上着を替える必要はない。
- スポンの長さは、少なくとも脛の3分の2を覆うほどの長さとし、踝がかくれてはならない。また、裾をまくり上げてはならない。
- ヘアクリップ、金属製のヘアピン使用は禁止される。リボン、ビーズ、その他の髪飾りも禁止される。シングルポニーテールは目立たないゴムバンドで2つまで認められる。
- \* 競技者が不適當な服装で競技場に現れた場合、直ちに出場資格を失うことはないが、1分の間に服装を正さねばならない。

〈全日本空手道連盟 空手競技規定より抜粋〉